

見てみよう！歴史地震記録と旬のあいち

May 2015 vol.13

May						
S	M	T	W	T	F	S
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

たちはなむねかず

◆ 橘宗一少年の墓

所在地：名古屋市千種区自由ヶ丘

交通：地下鉄名城線「自由ヶ丘」駅西約200m

覚王山日泰寺の八十八か所霊場に橘宗一という少年のお墓があります。橘宗一少年は、明治大正を代表するアナーキスト、大杉栄の甥にあたる人物です。大杉の父は愛知県海東郡越治村（現津島市）の出身、陸軍の軍人であり、日清戦争、日露戦争にも出征した人物で、大杉はこの父親から軍人として仕込まれたこともあり、元帥を目指すという志で、幼いころは名古屋陸軍地方幼年学校にもいたことがあります。やがて学校で問題を起し幼年学校を2年で退学になると、その後は文学を志し東京に出て、東京外国語学校（現東京外国語大学）で学びます。この頃から社会活動に感化されはじめ、やがて無政府主義の社会活動家として活動するようになります。

大杉38歳の1923（大正12）年に関東大震災が発生します。宗一少年は、関東大震災の6年半前、1917（大正6）年にアメリカ移民の貿易商 橘惣三郎 と大杉栄の妹 あやめ との間に生まれた長男で、一家はアメリカに住んでいましたが、関東大震災の直前にたまたま日本に帰国しており、震災直後は宗一少年から見た叔父にあたる大杉栄とその内縁の妻野枝と、一緒に居りました。当時の軍部は大杉を無政府主義の危険人物と目しており、大震災の混乱に乗り殺害します（1923.9.16 甘粕事件）。この甘粕事件の折に、偶然大杉と居



橘宗一少年

合わせたため、宗一少年は殺害されてしまったのです。

右下の写真の碑は、父親の橘惣三郎が宗一少年が10歳になる日に建立したものです。一時所在不明になっていましたが、1972年頃に日泰寺近くの草むらで発見され、その後は大杉に縁の人や名古屋で人権問題にかかわっている人、さらには愛知県出身の市川房枝や婦選会館の人々など多くの協力で「橘宗一少年墓碑保存会」が設立され、1975（昭和50）年に日泰寺内に墓地が整備され、命日の9月16日の前日には、今でも墓前祭が行なわれています。

碑裏には、我が子を失くした父親の無念さが以下のように記されています。「宗一（八才（七才の誤り））ハ再渡日中東京大震災ノサイ大正十二年（一九二三年）九月十六日夜、大杉栄野枝ト共ニ犬共ニ虐殺サル」「なでし子を夜半の嵐にた折られてあやめもわかぬものとなりけり」【なでしこ＝なでしこの花／愛する子の掛詞、あやめもわかぬ＝はっきりわからない（酷い状態）／あやめ（宗一の母の名）の掛詞】



橘宗一少年の墓

4年前の東日本大震災後、日本人は概ね秩序を保ち、礼儀正しい行動をしていたと言われており、またこの事件当時と現代では社会状況も違いますが、大きな災害が発生すると、混乱に乗じて思いがけない事態が発生することがあります。地震をとおしてみると、そんなことを考えさせられる事件であったとも言えます。



◆ 地震にまつわる碑や史跡には、実際にその地域で起こったことが記録されているだけでなく、当時の人たちの思い（二度と被害を繰り返さないように、など）が込められています。碑や史跡の前では、地震が実際にこの地域で起こるということを実感していただくとともに、そうした先人たちの声に耳を傾け思いを巡らせ、身の回りの備えにつなげ、これからの防災に活かしてください。

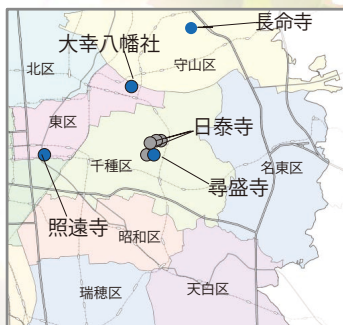
◆ 橘宗一少年の墓の周辺には…

● 尋盛寺（濃尾大震災横死者供養塔）

所在地：名古屋市千種区城山新町

交通：地下鉄名城線「自由ヶ丘」駅 南西 約 1km

濃尾地震の供養碑で、「七千百十五人精霊」と刻まれています。岐阜県海津郡西江村（現在の海津市）の女性によって建立されています。



● 長命寺（濃尾震災慰霊碑）

所在地：名古屋市守山区白沢町

交通：名古屋市営バス「牛牧住宅」停 北 約 400m

明治 24（1891）年濃尾地震により、長命寺は観音堂が全壊したほか、昭和 19（1944）年昭和東南海地震でも、建具等損傷の記録が残されています。

また境内には「尾濃 震災死亡人記念碑 両国」と記された、濃尾地震の碑が確認できますが、建碑の経緯については分かっていません。



◆ 詳細な地図は『歴史地震記録に学ぶ防災・減災サイト』（<http://www.pref.aichi.jp/bousai/densho/index.html>）をご覧ください。

★ やまのて音楽祭

「やまのて音楽祭」は、城山・覚王山という様々な魅力を秘めた地域を舞台に「音楽のあるまちをつくろう」というコンセプトで、地域の魅力を発信する「まちづくり」を目的に 2003 年から開催されている音楽祭です。13 回目となる今回のテーマは「包」で、実行委員会が主催する「主催企画」と地域のお店や演奏者が主催して行う「参加企画」の二本立ての構成で開催されます。



開催期間は 3 月 21 日から 5 月 31 日で、千種文化小劇場などを会場として、様々なイベントが催されます。詳しくは「やまのて音楽祭 2015」案内のホームページ（<http://www.siroyamadagaya.com/yamanote/2015/index.htm>）をご覧ください。

5 月のあいちの花

平成 27 年 5 月のあいちの花はハナショウブです。ハナショウブはノハナショウブの園芸種で、花の色は多数あり、世界中に数千品種あると言われています。



江戸系 古希の色
愛知豊明花き流通協同組合提供

アヤメ（菖蒲）とショウブ（菖蒲）とハナショウブ（花菖蒲）はそれぞれ別種で、アヤメとハナショウブはアヤメ科、端午の節句のしょうぶ湯に用いるショウブはショウブ科に属します。

● ブレイクタイム ●

♪ ベルギービールウィークエンド

ベルギーはビールの醸造所が 160 もあり、1,500 種類以上のビールが造られる世界最高の「ビール王国」です。毎年 9 月の第 1 週に首都ブリュッセルでベルギービールウィークエンドが開催され、世界遺産に指定された美しい広場「グランプラス」がビール好きでにぎわいます。

本場をイメージしたベルギービールウィークエンド名古屋 2015 が 4 月 23 日から 5 月 6 日まで開催されます。会場には、61 種類以上のベルギービールと自慢の料理が登場するほか、今年は新たに、過去に販売されたことがない特別なビールを集めた「BBW Boutique」が登場します。また、ベルギー人司会者によるステージイベントやベルギーのトップバンドによるライブ演奏もあります。



『ベルギービールウィークエンド』

会場：久屋大通公園久屋広場

交通：地下鉄名城線「矢場町」駅 徒歩 2 分

◆ この地域の地震・津波に関する碑・史跡、資料・体験談集、地域に残る古文書、研究資料、郷土史研究者・団体などの情報がありましたら、gensaian2014@gmail.com まで情報をお寄せください。

◆ 県内の歴史地震記録をホームページで紹介しています。各地の碑や史跡等にご興味をお持ちいただけましたら、『歴史地震記録に学ぶ防災・減災サイト』（<http://www.pref.aichi.jp/bousai/densho/index.html>）をぜひご覧ください。

（発行：減災の会（仮称）・名古屋大学減災連携研究センター 平成 27 年 5 月）